国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和７年４月１日
北海道開発局

令和６年度　北海道開発局営繕部総合評価審査委員会の審議概要について

令和６年度北海道開発局営繕部総合評価審査委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】　国土交通省　北海道開発局　電話（代表）011-709-2311
営繕部 技術・評価課 営繕監督官（総括）尾崎　健一（内線 5783）
営繕部 営繕管理課　営繕契約専門官　吉岡　亮　（内線 5715）
北海道開発局ホームページ　https://www.hkd.mlit.go.jp/

令和６年度　北海道開発局営繕部総合評価審査委員会　審議概要

開催日及び場所	令和７年３月４日（火）　ＷＥＢ開催
委　　員	岩澤　浩一（いわさわ　こういち）　北海道科学大学工学部教授 菊田　弘輝（きくた　こうき）　北海道大学大学院准教授 菊地　優　（きくち　まさる）　北海道大学大学院教授 （五十音順）
議　　事	
Ⅰ 実施報告 （１）令和６年度　工事の総合評価落札方式の実施状況 （２）令和６年度　建築関係コンサルタント業務等の実施状況 （３）令和６年度　総合評価審査委員による個別審査の概要 Ⅱ 審議事項 （１）令和７年度　工事における総合評価落札方式の運用方針（案） （２）令和７年度　建築関係コンサルタント業務発注方式の運用方針（案）	

委員からの意見・質問、それに対する対応等	
意　　見	対　　応
Ⅰ　実施報告について ・特になし Ⅱ　審議事項について ・特になし	
質　　問	回　　答
【Ⅰ（１）】 ・　契約に至った工事のうち再発注にて契約した工事もあるが、何かを変えて再発注したのか。	・　ヒアリング結果では、配置技術者がいないことが主要因で、入札参加条件及び工事内容に対する意見はない。このため、入札参加者数を増加させることを目的に同種工事の施工実績を緩和するなどの対策を講じている。
【Ⅱ（１）】 ・　不調不落対策としての一般競争参加資格要件の考え方は運用方針に反映されているのか	・　運用方針が厳しすぎるとの意見はないことから運用方針を改定するのではなく、昨年の 12 月から取組を始めた「営繕工事における効率化」を確実に進めることで不調・不落対策につながるものと考えている。

・　「営繕工事における効率化」の取り組みの情報が業界の末端まで伝わっているのか。一部の方しか認識できていないという状況ではないのか。イメージを脱却したいのであれば末端まで行き渡るような情報発信が必要。	・　末端まで行き渡るよう発信方法を検討し、取り組みたい。
・　次年度の途中、適切な時期に「営繕工事における効率化」の進捗状況について報告してもらいたい。	・　わかりました。